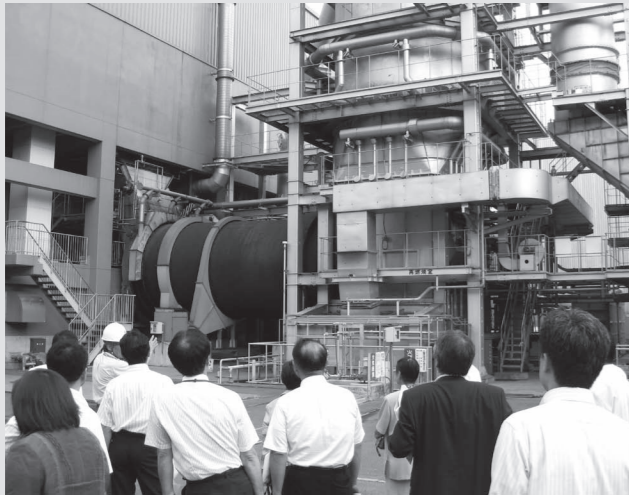


## 三ヶ山地域開発調査特別委員会「三ヶ山地域の開発調査について」



3号埋立地及び彩の国資源循環工場を視察 (7/20)

**彩の国資源循環工場事業者協議会と意見交換 (8月2日)**

委員から、

- ・東日本大震災で発生した瓦れき等廃棄物の受け入れ
- ・地元雇用の促進
- ・従業員の健康管理・安全対策
- ・オリックス資源循環(株)における発電量及び太陽光発電の導入
- ・医療機関等から出される感染性廃棄物の取り扱い
- ・ガラス工房を町の観光資源として継続していただきたい。

等の質問・意見が出され、本件については引き続き調査研究することを決定しました。

委員からは、

- ・誘致する企業数
- ・施設的环境基準・安全基準の取り決め
- ・誘致企業が、再資源化施設、研究施設の場合、原則として第I期事業で実施中のモデル事業以外の事業とした理由
- ・一般廃棄物の埋め立てについては、放射能に対する国の基準の遵守を
- ・地元産業の活性化、雇用の促進に貢献できる企業の誘致を
- ・立地事業者募集要項案には、誘致企業の地元雇用や公害防止措置が示されているが、これらを遵守した上で推進を
- ・等の質問・意見が出され、3号埋立地及び彩の国資源循環工場を視察しました。

県の資源循環推進課より、  
**第II期事業内容の説明を受ける**  
(7月20日)

より安全・安心な事業推進のために

# 委員会報告

## 9月定例会の審議結果と議員の賛否内訳

上程された議案	結果	掲議 職会 員	田 母 神 節 子	原 口 孝	大 久 保 博 幸	稲 山 良 文	坂 本 建 治	佐 藤 理 美	原 口 昇	大 平 久 幸	岡 本 安 明	瀧 澤 忍	津 久 井 康 雄	鈴 木 詠 子	真 下 昇	峯 岸 克 明	大 久 保 幸 夫	神 田 崇	
<b>平成22年度寄居町決算認定</b>																			
・一般会計	認定(賛多)	P.2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
・国民健康保険特別会計	認定(賛多)	P.10	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
・老人保健特別会計	認定(全賛)	P.10	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
・後期高齢者医療特別会計	認定(賛多)	P.10	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
・下水道事業特別会計	認定(全賛)	P.10	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
・農業集落排水事業特別会計	認定(全賛)	P.11	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
・水道事業会計	認定(賛多)	P.11	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<b>条例(制定・改正)</b>																			
・寄居町立学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例の制定	可決(全賛)	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
・寄居町防災会議条例の一部改正	可決(全賛)	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
・寄居町税条例等の一部改正	可決(全賛)	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
・寄居町都市計画税条例の一部改正	可決(全賛)	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
・寄居町災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正	可決(全賛)	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<b>平成23年度補正予算</b>																			
・一般会計	可決(全賛)	P.9	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
・国民健康保険特別会計	可決(全賛)	P.9	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
・後期高齢者医療特別会計	可決(全賛)	P.9	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
・下水道事業特別会計	可決(全賛)	P.9	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
・農業集落排水事業特別会計	可決(全賛)	P.9	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<b>その他の議案</b>																			
・工事請負契約の締結 田母神議員より「予定価格の66%。最低限度価格を早急に決めることが必要」との反対討論が、稲山議員より「低価格の契約締結は喜ばしい。管理監督はしっかり行ってほしい」との賛成討論がありました。	可決(賛多)	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
・埼玉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少、同組合の規約の変更及び財産処分	可決(全賛)	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<b>人事</b>																			
・寄居町教育委員会委員の任命 (加藤美知子氏 ※再任)	同意(全賛)	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
・人権擁護委員の推薦 (榎岸正浩氏・藤山典彦氏 ※再任)	可決(全賛)	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

記号の説明 ○…賛成 ×…反対 ※…議長

陳情が1件提出されました。▼歩道設置について【陳情者…保泉周平・笠島 満・小林寛雄・野村昌見・栗原初男・松本 進・大戸二三雄・白井大成・新井幸光・福島安雄・原田 進・鈴木定夫(すべて寄居町用土)】

## 総務経済常任委員会「農商工連携について」

全国の農商工連携の事例をもとに、寄居町の取り組みについて委員から、

- ・物産館を中心に商業と農業を結び、
- ・全国の多くの成功例を大いに参考にすべき。
- ・国の認定・支援を受けられるような農商工連携事業とすべきである。
- ・第一次産業から商品開発や販売につなげ、町の実態(エキナセアやみかん等の加工の取り組み)を知るところから始め、商品開発を数多く考える。(見込みが立てば生産も拡大できる)
- ・物産館や農産物加工所の建設も提言されているが、具体的にどのような連携ができるのかを研究したほうがよいのではないか。
- ・等の意見・要望が出され、次回は先進地を視察することを決定しました。



町の観光・ブランドタウンの実現のために

各委員会ではそれぞれテーマを掲げて調査・研究に取り組んでいます。その審議内容が委員長から本会議で報告されました。(内容を抜粋してお知らせします。委員会のしくみについては17ページに掲載)

## 文教厚生常任委員会「町民の健康づくり対策」

7月15日、町民の健康づくり対策について委員から、

- ・検診率を上げるには、食生活や疾病予防について、地域やグループで目標を持って取り組む必要がある。
- ・健康増進により、医療費支出は抑止される。
- ・地域で健康づくりの輪を広げることが重要である。
- ・イントであり、リーダーの育成が重要である。
- ・等の意見が出されました。

8月18日の委員会では、担当課から国民健康保険特別会計と保健事業・予防事業の現状について説明を受け、委員から、

- ・高齢者増加に伴い、抜本的な制度改革がないと医療費の伸びはとまらないのでは。
- ・介護・医療・福祉連携プロジェクトチームの今後の対策は。
- ・保健師の活動を中心に、地域に根差した健康づくり。
- ・等の質問・意見が出され、医療費抑制の調査研究のため、次回は先進地を視察することを決定しました。

健康づくりの輪を広げ、リーダーの育成を